

令和5年4月1日

笠岡市長 殿

所在地 笠岡市山口1805-3

協議会名 新山地区自治会

協議会長名 会長 山部 明道

まちづくり計画策定状況： ○ 策定済み ● 未策定

令和5年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額 1,250,000 円

〔内訳〕

(単位：円)

活動No (優先順位)	活動名	インフラ上 限加算対象	申請額
1	はと麦みその製造販売		200,000
2	にいやま草刈隊「新栄会」		100,000
3	新山食堂		350,000
4	井笠鉄道記念館まつり		300,000
5	自治会報誌の発行		160,000
6	花の塔		140,000

【添付書類】

- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書（様式第15号）
- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書（様式第16号）
- まちづくり計画（地域計画）などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）
- その他参考となる書類

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 新山地区自治会

活動No	1
活動名	はと麦みその製造販売

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	新山に40年以上前から伝わる特産品「はと麦みそ」が高齢化に伴い途絶えていた。「あの味をもう一度」と、当初は自家用に有志が集まり始まった。新山の特産品となるよう製造販売していく。
【効果】	高島屋笠岡フェアや地元のイベントなどに店舗したり、口コミでリピーターも増え、販売は順調である。「美味しい!」と言われて、スタッフも楽しく製造販売でき、スキルアップ・モチベーション向上につながっている。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日

(計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

とくら屋敷のみそ部屋とみそ蔵

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 315 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 15 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 300 人（イ）

○団 体： （団体名） はと麦みその会 ， （団体名） 新山地区自治会

（団体名） ， （団体名）

5 実施内容

1回4日間の日程で味噌を仕込み、樽に詰めて、1年間熟成させたものを、パックに詰めて販売する。夏場（6月～9月）以外、月1回程度仕込みを行う。無添加で健康にもよい「はと麦みそ」を今後も自信をもって製造販売していく。

6 予算額

1,200,000 円（うち交付金分 200,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	1
活動名	はと麦みその製造販売

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	200,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	1,000,000	
みその売上	1,000,000	
計	1,200,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	251,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	322,000	〃
役務費	4,000	〃
使用料及び賃借料	30,000	〃
備品購入費	0	〃
備品購入修繕積立金	593,000	〃
	0	〃
計	1,200,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
スタッフ報償費	244,500	1,000円×100人、500円×260人、300円×15人、 配達手数料10,000円
井笠鉄道記念館販売謝礼	6,000	駅前・婦人会
計	251,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
原材料	220,000	米30kg8,000円×10回、大豆10kg4,000円×12、 はと麦72,000円、塩・こうじ菌他20,000円
販売容器	42,000	大@30円×700個、小@30円×700個
消耗品	15,000	脱酸素剤4,000円、ラベル印刷・ペーパータオル他11,000円
光熱水費	45,000	前年実績44,167円

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	322,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
損害保険料	2,500	前年実績2,260円
手数料	1,000	かさおかの市500円×2回
計	4,000	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
みそ部屋使用料	30,000	年間使用料(自主財源充当)
計	30,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

備品購入修繕積立金

内 容	金 額	積 算
備品購入修繕積立金	593,000	次年度以降、備品購入、修繕 積立金(自主財源充当)
計	593,000	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 新山地区自治会

活動No	2
活動名	にいやま草刈隊「新栄会」

1 目的、活動実施により期待される効果

目的	<p>【 】 どんどん進む少子高齢化により、空き家や耕作放棄地が増加して、野生鳥獣被害も後を絶たない状況の中、少しでも安全に安心して住めるように、また、環境美化の為に「草刈隊」が草刈り作業を行っている。</p>
効果	<p>【 】 耕作放棄地や空き家、家の周りの草刈りなどの作業を、休日返上でおこなって、きれいになったと喜んでいただいている。</p>

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
 （計画期間 1 年中 1 年目）

3 実施場所

新山地区

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 60 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 30 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 30 人（イ）
 ○団 体： （団体名） にいやま新栄会 ， （団体名） 新山地区自治会
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

家の周りや空き家、耕作放棄地などの草刈りを請け負う。

6 予算額

180,000 円（うち交付金分 100,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	2
活動名	にいやま草刈隊「新栄会」

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	100,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	80,000	
依頼者より	80,000	
計	180,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	80,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	97,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
軽自動車税	3,000	〃
	0	〃
計	180,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書2》

需用費

内容	金額	積算
計	97,000	

役務費

内容	金額	積算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

軽自動車税

内 容	金 額	積 算
軽自動車税	2,400	トラクター軽自動車税
計	3,000	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 新山地区自治会

活動No	3
活動名	新山食堂

1 目的、活動実施により期待される効果

目的	偏食になりがちな高齢者の昼食を、地域みんなで楽しくバランスよく食べようと、1食300円で食堂を始めた。
効果	季節感や栄養バランスの取れた食事をとることができる。また、月1回でも顔を合わせて情報交換したり、会話したりすることで、認知症予防にもつながっている。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

土倉記念館

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 1,360 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 60 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 1,300 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 新山食堂スタッフ ， （団体名） 新山地区自治会
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

毎月15日（8月15日はお休み）、1食300円でテイクアウトのお弁当を販売。（コロナ禍で土倉記念館での会食は難しい）土倉記念館まで足を運んでもらって取りに来てもらう。

6 予算額

713,000 円（うち交付金分 350,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	3
活動名	新山食堂

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	350,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	363,000	
利用者負担金	363,000	300円×110食×11回
計	713,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	170,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	538,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	5,000	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	713,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
スタッフ報償費	169,900	全日1,000円×延べ110人、半日500円×延べ100人、車300円×33人
計	170,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
お弁当パック	51,000	30円×1,200個、100円×150個
箸・おしぼり・袋	19,500	(箸5円・おしぼり5円・袋5円)×1,300個
消耗品	19,000	ラップ・キッチンペーパー・洗剤他 (前年実績21,727円)
食材費	352,000	1回32,000円×11回
光熱水費	60,000	水道料・電気料
ホットプレート・鍋	20,000	ホットプレート10,000円、鍋5,000円、フライパン5,000円
お弁当ラベルコピー代	16,500	50枚×11回×30円

《収支予算内訳書 2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	538,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
血圧計再リース料	4,950	年間再リース料金
計	5,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 新山地区自治会

活動No	4
活動名	井笠鉄道記念館まつり

1 目的、活動実施により期待される効果

目的	井笠鉄道記念館は、市内だけでなく県外からも鉄道愛好家や家族連れの来場者が多く、人気のスポットとなっている。鉄道記念館まつりを開催し、小さな村「新山」の魅力を広く多くの方にアピールしていきたい。
効果	令和5年3月に4年ぶりに、多くの来場者を迎えて盛大に開催することができた。有意義なイベントになったと思う。老若男女問わず楽しめるまつりとなり、広く「新山」をアピールすることができた。

2 実施期間

令和 5 年 8 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

井笠鉄道記念館
 JA晴れの国岡山笠岡北支店駐車場
 光陽産業(株)駐車場

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 570 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 70 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 500 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 新山地区自治会 ， （団体名） 新山婦人会・駅前地区
 （団体名） 消防団・新栄会 ， （団体名） 新山地域安全パトロール隊

5 実施内容

ミニSLの運行、地元保育所の竹太鼓、井笠鉄道の懐かしい映像、カラオケ、発動機の運転会、鉄道模型展示、井笠バスの展示、各種バザーなど

6 予算額

300,000 円（うち交付金分 300,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	4
活動名	井笠鉄道記念館まつり

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	300,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	300,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	47,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	59,000	〃
役務費	3,000	〃
使用料及び賃借料	191,000	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	300,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
スタッフ謝礼	18,000	バザー券300円×60枚
出演者謝礼	22,000	バザー券300円×40枚、出演料10,000円
来賓お礼	6,400	はと麦みそ500円×8個、バザー券300円×8個
計	47,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
燃料費	4,500	発電機用1,500円、運搬用3,000円
印刷製本費	20,000	ポスター印刷代100円×200枚
消耗品費	19,000	インク代11,330円、消毒液・トイレトペーパー他
食糧費	15,500	ミニSL・音響用弁当600円×5人、 スタッフ飲物・パン250円×50人

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	59,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
通信運搬費	2,520	来賓・出店案内礼状郵送84円×30通
計	3,000	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
ミニSL使用料	120,000	別紙見積書の通り
音響使用料	71,000	別紙見積書の通り
計	191,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 新山地区自治会

活動No	5
活動名	自治会報誌の発行

1 目的、活動実施により期待される効果

目的	新山地区自治会（まちづくり）の活動や、地区内の情報、各種団体の活動などを掲載し、地区民の理解と協力を得る。
効果	まちづくりや色々な活動、様々な情報を地区民に知ってもらえることができる。興味を持ってもらい、理解を協力を得ることができる。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
 （計画期間 年中 年目）

3 実施場所

新山地区全戸（公共施設・企業を含む）

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 1,550 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 50 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 1,500 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 行政協力委員 ， （団体名） 新山婦人会
（団体名） 新山地区自治会 ， （団体名）

5 実施内容

毎月1回年間12回、「新山自治会報誌」（A4 両面カラー印刷）を作成し、新山婦人会や行政協力委員の方において、全戸に配付する。
 内容：活動計画、活動報告、地区内の情報など

6 予算額

160,000 円（うち交付金分 160,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	5
活動名	自治会報誌の発行

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	160,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	160,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	5,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	155,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	160,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	155,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 新山地区自治会

活動No	6
活動名	花の塔

1 目的, 活動実施により期待される効果

【目的】	J A晴れの国岡山笠岡北支店横の「花の塔」に季節の花を咲かせ、環境美化に務める。
【効果】	J A晴れの国岡山笠岡北支店横の「花の塔」に季節ごとにキレイは花が咲き、新山がきれいになる。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

「花の塔」、新山地区

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 30 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 30 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 新山地区自治会 , （団体名） ヴィレッジ興産
 （団体名） , （団体名）

5 実施内容

5月～6月ペチュニア、8月ポーチュラカ、11月～12月葉ボタン・ビオラなど、季節の花をプランターに上、花の塔に飾る。定期的に水やり・草取りを行う。

6 予算額

140,000 円（うち交付金分 140,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	6
活動名	花の塔

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	140,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	140,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	15,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	125,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	140,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	125,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	